

予防接種

1. 赴任者に必要な予防接種～成人・小児～

B型肝炎(3回接種)と破傷風ワクチンの接種が勧められます。

A型肝炎ワクチンは当国では必ずしも必要ではありません。ワルシャワ等のプライベートクリニックでは、公的なプログラムとは別に独自の予防接種プログラムで実施している場合が多く、欧州一流メーカーのワクチンを接種してもらうことが可能です。診療機関により価格は異なり、別途、診察料が必要で、事前に予約または接種可能かどうかの確認が必要です。

2. 小児定期予防接種一覧

公的プログラム(2014)						
	BCG	DTP 三種混合 (ジフテリア、破傷 風、百日咳)	ポリオ	Hib(ヘモフィル ス・インフルエ ンザ b 菌)	MMR (麻疹、おたふ く、風疹)	B型肝炎
1回目	出生直 後	2ヶ月(DTwP)	3～4ヶ月	2ヶ月	13～14ヶ月	出生直後
2回目		3～4ヶ月 (DTwP)	5～6ヶ月	3～4ヶ月	10歳	2ヶ月
3回目		5～6ヶ月	16～18ヶ月	5～6ヶ月	(13歳)	7ヶ月

公的プログラム(2014)

	BCG	DTP 三種混合 (ジフテリア、破傷 風、百日咳)	ポリオ	Hib(ヘモフィル ス・インフルエ ンザ b 菌)	MMR (麻疹、おたふ く、風疹)	B 型肝炎
		(DTwP)	月			
4 回目		16~18 ヶ月 (DTwP)	6 歳	16~18 ヶ月		
5 回目		6 歳 (DTaP)				
6 回目		14 歳 (dT)				
7 回目		19 歳 (dT)				

ポリオは 1~3 回目は不活化ワクチン(IPV)を注射, 4 回目は経口生ワクチン(OPV)

wP は全菌型, aP は無菌型の百日咳ワクチン

子供への負担(注射回数)を減らすために, DTP だけでなく DTP+IPV+Hib などの 5 種, そ
れに B 型肝炎を加えた 6 種など, 様々な組み合わせの複合ワクチンが利用されています。

3. 学校に必要な予防接種

現地校に入学・入園する際にワクチン接種記録の提出を求められることがあります。

場合によってはツベルクリン反応の結果を求められることもあります。その場合、ツベルクリン反応が陽性の場合、胸部のレントゲン撮影で異常のないことを証明する必要があります。学校によって事情が異なりますので、事前にお問い合わせください。